

2007
No.639

1
JANUARY

広報

しいば

平成19年

迎春

日向灘から昇る朝陽（笹の峠付近）

2007年 新年のごあいさつ



一日も早い完全復興を目指し

「かてり」の精神で

村民と心を一つに

椎葉村長 椎葉晃充

新年明けましておめでとうござ
います。平成19年の輝かしい新春
を迎えるにあたり、謹んでお慶び
を申し上げます。村民の皆様には、
村行政の推進におきまして深いご
理解とご協力を賜り、心より厚く
お礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみます
と、2年連続の台風災害を受けて
「復興と再生の年」にしたいと強
く決意し、災害復旧を最優先させ
た村政を進めて参りました。結果、
村内外からのたくさんの方の励ましや
ご支援のもと、昨年末現在で工事
の進捗率が6割を超えるなど、元
の椎葉に戻る姿を少しずつではあ
りますが実感できるようになりま
した。今年も引き続き関係機関と
一致団結し、一日も早い完全復興

を目指して参りたいと思います。

また、昨年は大きな災害もなく、
3年ぶりに村の一大イベントである
「ひえつき節日本一大会」、「椎葉平
家まつり」を次々に開催することが
できました。これは大きな喜びで、
再び村に笑顔と活気を取り戻せた
素晴らしいイベントとなりました。

一方、本村を取り巻く情勢は国
が各分野で推し進める構造改革や
地方分権によってますます厳しい
状況となつて参りました。さらに
三位一体の改革に伴う税源移譲や
税制改正、今年導入される予定の
新型交付税など先行き不透明な部
分も多く、地方における財政運営
も急速な変化への対応が求められ
ています。しかしながら、本村は
平成16年から取り組んでいる自立

を目指した行政改革や財政運営の
適正化が実を結びつつあり、県内
の他市町村と比較しても順調に推
移しております。今後も多様化す
る社会情勢へ適格に対応できる基
盤整備に努めながら、行政サービ
スが低下しないよう先を見据えた
計画的な村づくりを行っていきま
いと思ひます。

このように何事にも厳しい時代
を共に乗り越えて行かなければな
りませんが、今年も村の基本理念
である「かてり」の精神を大事
に、皆様と心を一つにした村政を
目指して参りますので、更なるご
理解とご協力をお願い申し上げます。
最後に、村民の皆様のご健勝
とご多幸を心からお祈り申し上げます。
新年のごあいさつといたします。



椎葉村議会議長

甲斐美義



新年明けましておめでとございます。
村民の皆様には、健康で希望に満ちた新春を迎えられましたこと
をお喜び申し上げます。また、昨年
中は皆様のご支援により議会活動
に精励することができましたこと
を心からお礼申し上げます。平成
19年を迎える今日、国内外ともに
大きな変革の時期に遭遇しており
ますが、本村におきましても過疎
化・高齢化さらには情報化の進行
など未だかつて経験したことがな
い新たな事態に日々直面し、まさ
に行政の真価が問われている時代
といっても過言ではありません。
我が村におきましても、若年層の
流出から人口構成の高齢化と過疎
化が続き村政の発展を図る上で大
きな隘路となっておりませんが、こ
れを打開するためには若人にも十

分魅力ある活力あふれた地域社会
を実現することが、何よりも肝要
であると思います。

私も議会人は、村の活性化の
ためにそれぞれの立場において、
自覚と誇りを持って村民のニー
ズを先取りし先導的役割を果たし
ていくという心意気で、村政発展
の期待に応えていく決意でありま
す。内外の政治経済、社会情勢は
誠に厳しいものがありますが、本
年も村民の皆様のご期待とご期待に
添うべく、年の初めに志した計画
と信念に基づいて懸命に努力して
参ります。村民の皆様の一層のご
支援、ご協力を心からお願ひ申し
上げ、また本年が皆様にとりまし
て実り多い年でありますようお願い
いたします。新年のごあいさ
ついたします。

椎葉村教育長

池田逸夫



村民の皆様、明けましておめで
とございます。

平成19年の輝かしい新春を迎え
皆様のご健康を心からお慶び申
あげます。昨年は、台風襲来も
なく、各学校とも皆様のご理解と
ご協力を賜りまして、各種行事を
実施することができ、「郷土を愛
し、郷土に誇りを持つ、確かな学
力と豊かな心の育成」を目指した
着実な教育活動が進められました
ことに深く感謝とお礼を申しあげ
ます。

さて、新たな教育が求められ教
育改革が進む中、本村の教育推進
ですが、美しく豊かな自然の中で
培われてきた伝統文化と歴史を大
切にして、人が人と自然を愛しみ
「かてりの里・椎葉」ならではの
の、子どもが安心して楽しく学び
合う学校教育を推進していきたい

と念願しています。明日の椎葉を
担う子どもたちには、これからの
厳しい社会に対応する「学力と強
い心と豊かな人間性」を高め、自
立心ある元気とたくましさをも身
につけさせることが不可欠です。ま
た、子どもたちだけでなく村民あ
げて、直面する課題と向き合い、
未来を切り拓き、健康で学び続け
る力を育む教育行政を進めて参り
たいと思います。

本年も、村民の皆様のご協力と
ご支援をいただき、生涯学習の観
点で、学校教育・社会教育・社会
体育の充実に努めて参ります。学
校、家庭、地域が連携・融合して、
それぞれの教育機能を十分発揮し
合い、村民全体が、楽しく明るく
活発な活動が展開できますことを
願ひまして年頭のごあいさつとい
たします。



椎山晋之介 さん
(11歳) 上椎葉上1

- 趣味・特技：剣道・サッカー
- 好きな食べ物：リンゴ
- 今年の抱負：今年は6年生になるので、下級生をひっばっていけるよう何事にもがんばりたいと思います。

那須 優里 さん
(11歳) 椎原

- 趣味・特技：読書・キャッチボール
- 好きな食べ物：果物・ケーキ・ハンバーグ(ばあちゃんが作る料理)
- 今年の抱負：上級生としてみんなのお手本となれるよう規則正しい生活をして、難しい勉強もしっかり覚えたいと思います。また、今年は字をきれいに書けるようになりたいです。



2007年 亥 私の抱負



いよいよ2007年スタート。今年の「顔」を紹介します。村内各地区に住む亥年生まれの皆さんに、新年の抱負をうかがいました。



椎葉 鉦蔵 さん
(47歳) 古枝尾上

- 趣味・特技：木工芸・釣り
- 好きな食べ物・飲み物：好き嫌いはありませんが焼酎霧島が大好きです
- 今年の抱負：昨年6月、親父と二人で1年がかりで空き家を改築して民宿「富どの亭」を開業しました。山の暮らしが体験できる楽しい民宿にしたいと思いますので、これからよろしくお願ひします。



椎葉 美代 さん
(35歳) 松木

- 趣味・特技：バレーボール
- 好きな食べ物：好き嫌いはありません
- 今年の抱負：皆様明けましておめでとうございます。今年も昨年同様、何事もなく家族全員で元気に明るく生活したいと思います。娘も中学3年生。昨年よりもっといろんなバカ話しが出来るといいなと思います。



甲斐 宝洋 さん
(23歳) 向山日当下

- 趣味：音楽鑑賞・映画鑑賞
- 好きな食べ物：カレーライス・焼き肉
- 今年の抱負：(有)栄産業で仕事をしていますが、椎葉村のために一生懸命頑張りたいと思いますので今後ともよろしくお願ひします。家族みんなが健康で幸せな一年であればと思います。



中瀬たか代さん
(59歳) 臼杵又

- 趣味・特技：書道・カラオケ
- 好きな食べ物：刺身・煮物
- 今年の抱負：亥年なので何事にも前向きに取り組んでいきたいと思います。椎茸など林業の仕事をしています。今年は景気が良くなって安定した価格になってもらいたいと思っています。



甲斐 鶴美さん
(71歳) 夜狩内

- 趣味・特技：釣り・狩猟
- 好きな食べ物：魚料理・野菜
- 今年の抱負：昨年は待ち望んだ3年ぶりの平家まつりを楽しみました。これからは夜狩内集落を通る道路「ひむか神話街道」が早く改良されることに期待しています。今年も健康第一で趣味を楽しみながら過ごせればと思います。



椎葉美千代さん
(47歳) 本郷

- 趣味・特技：ミニバレーボール・料理
- 好きな食べ物：刺身・肉じゃが
- 今年の抱負：ハウレンソウの栽培をしていますが、もっと良い品質のものをたくさん出荷できるように努力していきたいと思っています。今年も災害もなく家族みな健康に過ごせる一年であってほしいと思っています。



黒木 正敏さん
(83歳) 尾崎

- 趣味：テレビを見ること（時代劇）・体を動かすこと
- 好きな食べ物・飲み物：煮しめ・毎日の味噌汁・焼酎霧島
- 今年の抱負：今、デイサービスが楽しみの一つで無欠席で参加しています。今年も健康に注意して体が動く限りは農作業を続け、イノシシのような精神で元気を出していきたいと思っています。



椎葉 リツさん
(83歳) 春岩尾

- 趣味・特技：野菜作り・老人会活動
- 好きな食べ物：好き嫌いはありません
- 今年の抱負：時々孫が迎えに来てくれて、買い物に連れて行ってくれるのが一番の楽しみです。今年も健康に気をつけながら元気に一年を過ごしたいと思っています。



那須 和美さん
(71歳) 木浦

- 趣味・特技：竹細工・釣り
- 好きな食べ物：魚料理・野菜
- 今年の抱負：台風災害の影響で川が荒れているため趣味の魚釣りができません。昨年は魚を放流しましたが、早く元のきれいな川と道路に戻ってほしいものです。今年も毎日を健康に過ごしていきたいと思っています。

みんなで行こかい 未来を託す みんなの知事選

宮崎県知事選挙 投票日

平成19年1月21日(日)



平成19年1月21日(日)は、宮崎県知事選挙の投票日です。ルールを守って明るい選挙。皆さんの一票に宮崎県の未来が託されています。

■投票のできる人

市町村の選挙人名簿に登録されている人

■選挙人名簿の登録資格

・昭和62年1月22日までに生まれた人

・平成18年10月3日までに転入届をして、その市町村に引き続き住んでいる人

■県内の他の市町村に転出した人の投票

平成18年9月21日以降に県内の他の市町村へ1回だけ転出した人で、新住所地の市町村の選挙人名簿に登録されていない人は、次のいずれかの方法で投票することになりますのでご注意ください。

①旧住所地で投票(期日前投票を含む。)を行う。

②旧住所地の選挙管理委員会に投票用紙等の請求をし、新住所地で不在者投票を行う。

※どちらの場合においても、新住所地の市町村長の居住証明書が必要です。

■「期日前投票」について

投票日に次のような理由で投票

できない人は、期日前投票ができません。

・仕事や親族の冠婚葬祭がある人
・何らかの用務(レジャーや買物などの私用も含む。)で、他の市町村や投票区の区域外にいる人

■期日前投票のできる期間・場所

・期間 1月5日(金)～1月20日(土)

・時間 午前8時30分～午後8時(土曜日、日曜日も投票できます。)

・場所 椎葉村選挙管理委員会の指定する期日前投票所(役場横)

■郵便等による不在者投票

身体障害者手帳又は戦傷病者手帳をお持ちで、法令で定める重度の障害のある人及び介護保険の被保険者で、要介護5の認定を受け

ている人は、郵便等により自宅で不在者投票ができます。

なお、この投票をするには、郵便等投票証明書が必要です。また、投票用紙等の請求期限は1月17日(水)までですので、早めに手続きをしてください。

■投票所入場券

入場券をなくしたり、届かなかったときでも選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所の受付まで申し出て下さい。この場合、運転免許証など本人と確認できるものを持参されると手続きが早くできます。

■問い合わせ先

椎葉村選挙管理委員会
(☎0982-671-3201)

宮崎県知事選挙 椎葉村各投票所の開閉時刻

投票区	投票所	開閉時刻
第1投票区	開発センター	午前7時～午後6時
第2投票区	鹿野遊集會センター	午前7時～午後6時
第3投票区	仲塔生活改善センター	午前7時～午後6時
第4投票区	尾八重集落センター	午前7時～午後6時
第5投票区	尾向小学校	午前7時～午後6時
第6投票区	不土野生活改善センター	午前7時～午後6時
第7投票区	梅尾の館	午前7時～午後4時
第8投票区	本郷地区集会所	午前7時～午後4時
第9投票区	小崎集會センター	午前7時～午後6時
第10投票区	松尾児童館	午前7時～午後6時
第11投票区	向山農村広場集會場	午前7時～午後6時

宮崎県公民館大会
黒木利光氏(中山下)に
功労者表彰

11月25日、都城市民会館で平成18年度宮崎県公民館大会が開催されました。同大会には県内の公民館長や教育関係者など一堂に出席。「守り育てよう地域の宝、青少年」という大会テーマのもと、実践発表や講演会などが行われました。また、開会行事で行われた表彰式では本村梅尾公民館長を9年間、さらに同連合会長を4年間務めた黒木利光氏(69歳)が、自治功労者として表彰されました。



村消防団退職者に
報奨金と銀杯を贈呈

12月4日、役場で昨年3月で村消防団を退職された方に対する退職報奨金と銀杯の交付式を行いました。式では尾前満団長などから長年の献身的な活動に対する労いの言葉が贈られたほか、村からは報奨金が、消防庁からは銀杯と感謝状が贈られました。

また、最後に退職者を代表して元第7部長の椎葉英男さん(大河内)が、「2年連続の台風災害など大変な経験をしてきた。消防団を辞めても、活動に協力し陰で支えていきたい。」とあいさつしました。



成人おめでとう！

平成19年 椎葉村成人式



■とき 平成19年1月4日(木)
■ところ 椎葉村開発センター

■内容

・式典(午前9時30分～)
・記念講演(午前10時40分～)
・演題 「典子は、今」あれから25年(今を大切に生きる)

講師 白井のり子氏

※記念講演のみ一般の方も入場できます。

■新成人者
62人(男性31人・女性31人)

上椎葉

山中寿充・川口明日佳・椎葉稔・椎葉友也・椎葉鉄也・山中貴弘・山中俊輔・松本 悟・椎葉和也・田上一記・椎葉康太郎・椎葉武大・甲斐雄樹・川口明日美・那須郁美・黒木 梢・椎葉美樹・尾前智美・椎葉美沙紀・甲斐好貢・椎葉香織・中園真央・甲斐春香

仲搭

那須彰徳

鹿野遊

富士本亮太・那須晋太郎・那須翔太・那須重理沙

不土野

那須翔子

大河内

椎葉隆喜・椎葉大翼・右田千年・椎葉理恵・岩本裕美・阪本悠加

尾向

甲斐誠也・甲斐裕一郎・椎葉俊樹・椎葉和喜・椎葉今朝美・椎葉 綾・尾前志織・甲斐さやか・椎葉由香里・椎葉元子・尾川 翠

小崎

甲斐梨奈・椎葉恵美・右田 彩

右田 慈

松尾

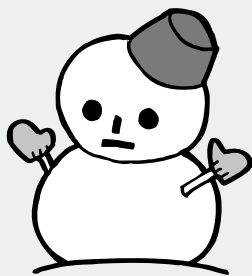
那須成将・椎葉洋介・山本敦志・甲斐祐太・出口将史・松岡哲寛・中竹美幸・甲斐民紗・濱砂伊津美・椎葉 愛・甲斐知美・荒竹 睦美

椎葉
晃充
村長の



12月
の
動き

- 1日 道路整備促進総会（東京都）
- 4日 庁議（役場）
- 5日 第6回議会運営委員会（役場）
病院運営委員会（役場）
- 6日 耳川林業協同組合理事会
（日向市東郷町）
- 7日 平成19年度当初予算編成説明会
第4回消防部長会（役場）
- 11日 入札（役場）
- 12日 すこやか出生祝い金贈呈式
（役場）
12月村議会定例会（役場）
- 13日 12月村議会定例会（役場）
- 17日 日向市駅開業式（日向市）
- 21日 県町村会役員会（宮崎市）
- 28日 仕事納式（役場）



▲すこやか出生祝い金贈呈式
（12日）

正しく、お早めに！
住民税・所得税の申告相談のお知らせ

■申告しなければならない人

平成19年1月1日現在、住民登録の有無に関わらず村内に住んでいる人で事業所得（営業・農業等）、給与所得（給与・賃金等）、年金所得、山林所得、不動産所得があった人です。ただし、勤務先から給与支払報告書の提出があった人や確定申告を税務署に提出された人は申告の必要はありません。しかし、次に該当する人は申告の必要があります。

- 給与所得以外に所得があった人。
- 2か所以上から給与支払いを受けた人。
- 医療費控除や雑損控除を受けようとする人。

■問い合わせ先 村税務住民課（☎67-3205）

※申告には、印鑑・扶養家族構成、氏名、生年月日のわかる書類（保険証等）・所得や必要経費の算定上必要な関係書類・その他控除等証明を持参してください。

申告相談受付日程表

月日	時間	場所	対象地域
2月1日(休)	9時30分～12時00分	佐土の谷公民館	小ヶ倉、中尾、佐土の谷
	13時30分～16時00分	竹の八重営農集会センター	栗の尾、竹の八重、唾谷
2月2日(金)	9時30分～12時00分	中の八重集落センター	水越、小原、中の八重
	13時30分～16時00分	春岩尾集会所	石原、ロク口、新石原、春岩尾
2月5日(月)	9時30分～16時00分	松尾多目的集会センター	小河内、新下松尾、下屋敷団地、旧岩屋戸、岩屋戸上、岩屋戸中、岩屋戸下、榎峠、畑島の巣、上松尾、下松尾
2月6日(火)	9時30分～13時00分	不土野生活改善センター	不土野上、不土野中、坂本
	9時30分～13時00分	古枝尾営農研修センター	不土野下、古枝尾上、古枝尾下
2月7日(水)	9時30分～16時00分	鹿野遊集会センター	鹿野遊全地区
2月8日(木)	10時00分～12時00分	旧財木分校	財木
	13時00分～15時00分	奥村営農研修センター	奥村上、奥村下
	9時30分～15時00分	仲塔生活改善センター	仲塔、木浦、胡麻山
2月13日(火)	9時30分～16時30分	役場2階会議室	若宮、桑木原、尾平、下福良、夜狩内、間柏原、佐礼、針金橋、尾田山中、佐礼住宅
2月14日(水)	9時30分～16時30分	役場2階会議室	那須橋、下椎葉、山中団地、若宮住宅、針金橋団地、持田団地、上椎葉上、中、下
2月15日(木)	9時30分～16時00分	役場2階会議室	村内肉牛・農業所得者対象
2月16日(金)	9時30分～16時00分	役場2階会議室	予備日 肉用牛・農業所得
2月19日(月)	9時30分～16時00分	小崎集会センター	川の口、小崎、狩底、入子蒔、雨木、白杵又、竹の枝尾日当、竹の枝尾日添
2月20日(火)	10時00分～15時00分	矢立集会所	矢立、合戦原、合戦原開拓
2月21日(水)	10時00分～15時00分	本郷地区集会センター	本郷、城、丸野
	10時00分～12時00分	大藪集落センター	大藪
2月22日(木)	9時30分～15時00分	尾八重集落センター	尾八重全地区
2月26日(月)	9時30分～15時00分	尾前集会所（拝殿）	尾前全地区
2月27日(火)	9時30分～14時00分	梅尾の館	梅尾全地区
2月28日(水)	9時30分～12時00分	向山日添営農研修センター	向山日添、追手納
	13時30分～16時00分	向山日当公民館	向山日当上、向山日当中、向山日当下

備えあれば憂いなし 50

「一番大きな備え」

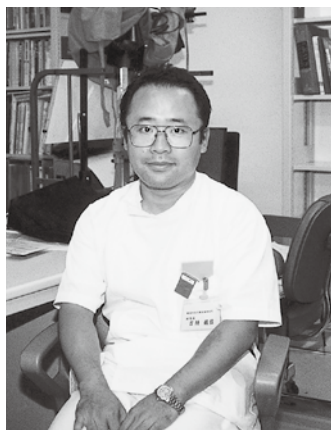
それは看護師の子や孫を呼び戻すこと

椎葉村国民健康保険病院 院長

吉持厳信 先生（外科）

新年明けましておめでとうございます。2006年は皆さんにとってどんな年でした？ 台風災害もなく、村全体としても3年ぶりの平家祭りなど椎葉村再生への第1歩を実感できる年でしたかね。

2006年は私たち村立病院にとっても大きな前進の年でした。4月には理学療法士の宿輪先生を迎え、先生の技術、人柄によりリハビリテーションが大きく前進しま



である喫煙対策も開始しています。

しかし、何よりも大きな前進は椎葉村民の皆さんが、私たち村立病院のことを今まで以上に愛してくださっていることだと思います。2007年も大きく前進するつもりです。2006年以上のご愛顧よろしくお願ひします。私たち病院職員一同も全村民の「かかりつけ医」になるべく努力していくつもりです。

そんな前進の中、問題点もあります。ひとつは看護職員の補充ができていないことです。皆さんもご存知だと思いますが、村報、オフトークなどで看護師募集を行いました。現時点まで村立病院では十分な補充ができていません。例えば巡回診療に関しては、看護職員不足のため当初は4地区よりスタートしましたが、松尾、不土野地区の巡回診療利用者の方のご理解により、上椎葉より直接のバス便のない財木、梶尾地区のみ継続、財木、梶尾両地区とも利用者は大きく増加しましたが、松尾、不土野地区の利用者の方々には、ご不便をおかけしています。

また救急搬送なども椎葉村の地域力がなければ、これまで同様、村立病院単独では困難な状況で

す。「う

わさ」では村出身の多くの方が、他の地域で「看護師」

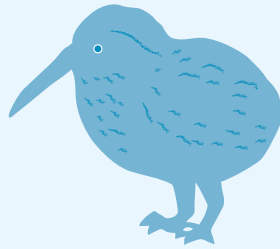


として働かれているようです。この先2・3年間は看護職員の退職が見込まれます。このままでは、皆さんが病院に入院することが必要になる年齢に達する頃には、村立病院には看護師さんがいなくなってしまうかもしれませんよ。ちよつと脅しすぎでしょうか？ 皆さんが「病気になるための一番大きな備えは禁煙です。」しかし「将来病気になる」ときの一番の備え」それは「今皆さんの看護師の子や孫を椎葉村に呼び戻して村立病院で働いてもらうこと」かもしれませんよ。お父さんお母さんよろしくお願ひしますね。

さて僕は昨年どんな進歩があったのだろうか？ 思いつくのは・・・忘れてください。村民の皆さんや、病院職員の皆さんにかけた迷惑の数々です。来年は僕も村立病院同様前進を目指します。今後とも村立病院共々よろしくお願ひします。



Kiaora



■椎葉村外国語指導助手

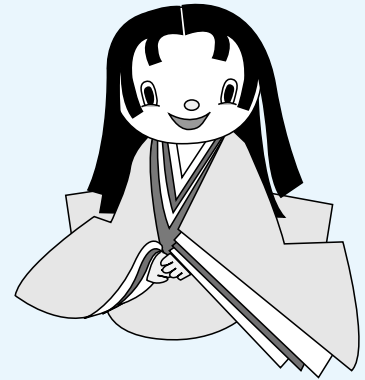
Anna Dwyer

アナ ドウワヤー
(ニュージーランド出身)

View from the outside looking in.

My friends who came to watch were from various countries, including England, USA, Canada, New Zealand, Taiwan, Australia and of course Japan. They were all bewildered at how beautiful Shiiba is. Although they all live in Japan, none had had such an encounter to visit a festival like this so far away from the world most foreigners imagine of Japan and on a day when the skies were crystal blue and the mountains ablaze with an autumnal inferno of colour and a cool breeze to give you a pinch of reality. Shiiba's streets were decorated to match, together with the parade and all the incredible coloured costumes, characters and festival music, Taiko drumming, Kagura, people, food, cobbled streets and cultural landscape. Shiiba Heike Matsuri was a magic experience, like stepping back to the 11th Century to a village lost in the mountains. The new and the old coming together.

I thought to myself what an incredible amount of organization and logistics goes into planning something like Heike Matsuri. Heike Matsuri 2006 was the best yet! Thank you very much Chika 'Sunshine' Yamanaka for giving me the opportunity to make one of the most amazing memories of my life. I am sure I am the first New Zealand Japanese Hime and I will cherish the photos and share the experience throughout the rest of my life, for I can say "I was a Japanese princess for a day."



客観的に見て

イギリス・アメリカ・カナダ・ニュージーランド・台湾・オーストラリア、そしてもちろん日本を含むそれぞれ異なる国々の友達が祭りを見に来てくれました。彼女たちすべて皆、椎葉の素晴らしさに魅了させられていたようです。彼女たちは皆日本に住んでいますが、遠く外国に住む多くの外国人が“日本”について想像するとおりのこのようなびったりの祭りに出会うことはこれまでありませんでした。

祭りの日は透き通った青空をしていて、山々は秋の燃えるような色で輝き、冷たい風は少し現実味を与えてくれました。椎葉の道はパレードと共にとてつもなく信じられない色の衣装・役者、そして祭りの音楽、太鼓の音・神楽・人々・食べ物・石畳の道そして文化的な風景で飾られていました。椎葉平家まつりは11世紀にもどって、村の山々の中に迷い込んだような魅惑的な経験でした。現代と古代が融合するような祭りでした。

私は、信じられないくらい多くの組織が参加し、大量の物資を投入してこの計画を立てているのだろうな・・・と私自身考えました。平家まつり2006は今までの経験で最高でした。私に人生の中で最も驚くような思い出の一つとなる好機を与えてくださった、山中千夏さんに感謝します。

私は、ニュージーランド人で初の日本のお姫様になったと確信していますし、写真を大事にしていつまでもこの経験を忘れません。そして死ぬまでずっと「私は日本のお姫様に1日なったのよ!」と言うでしょう。

和訳：黒木睦美さん（梶尾出身）

椎葉の民話

88



「お玉観音のお話」

語り手 那須英一さん

(水越)

昭和5年4月1日生まれ

昔、ある所に長者屋敷があつた。そこにお玉という観音さまを信心する下女があつた。そのお玉は、

毎年、歳の晩①に、年玉と言つて、古い年から新しい年まで、夜通し、囲炉裏で煙の生木を焚いて、その火を焚き切やさんようにすると、ある歳の晩、長者殿は、その年玉の火の番を、下女のお玉に言い付けた。忙しい一日が過ぎ、夕飯も仕舞えて、晩になり、皆が寝てしまつと、お玉は一人だけ、囲炉裏の端に座つて、用意してある煙の生木を、ときどき燻へながら、口ごころの信心する観音さまに、「ああ、今年も無事でええ年じゃつたが、観音さま、来年も、どつぞええ年で、長者殿もこの屋敷中の者も、皆、幸せで暮らせるやう、お頼み申します。」ちて念じながら、囲炉裏の火の番をしておつた。

ところが、夜中ごろになるや、お玉は、急に眠気がさしてきて、寝込んでしまつた。そうして、ふと、目が覚めてみると、囲炉裏に焚いておつた火が、消えて仕舞つちよつた。お玉はこれは大事なことじゃと、ドジの戸を開けて、外に出て、東の方の、正月の夜が明ける東の方を向いて、口ごころ

信心する観音さまに、お願いをした。お玉は、「観音さま、お玉は、大事な年玉の火を、焚き切やしてしまいました。どつぞ、お玉を助けて賜つれ」ちて、手を合せて、目を瞑つて、観音さまにお願いをした。お玉は、

——目を開けて見ると、東の方から火を灯した者が、長者屋敷に向つて来つた。お玉は喜つて、あの火を貰つて、囲炉裏の火を焚き繼がにやあいかん、そう思つておるうちに、松明を灯した者がやつて来た。それは、白装束の男で、二人で何か担うちよつた。お玉は、「その火を一つ賜つれ」、そのようにお願ひをした。白装束の男は、「この火は、お前に進げるが、その代わりに、この棺桶を、——棺桶じゃつた。この棺桶を、そのドジに置かしてくれい。朝、夜の明けないうちに、取りに来つから」ちて言つて、白装束の男たちは、長者屋敷から立ち去つた。

お玉は、貰つた火で、囲炉裏の火を焚き繼いで、棺桶を取りに来るのを、ずっと待つちよつた。じゃが、なかなかその棺桶を取りにや来んかつた。そうこうする暇に、東の方が明からみ、お玉さまが昇つて、夜が明けてしまつた。ドジに朝日がさして来た。そんなとき、長者殿が起きて来た。「お玉、あのドジにあるのは何んか？」お玉は、昨夜あつたことを、隠さず長者殿に話して、囲炉裏の火を焚き切りしてしまつて、その上、棺桶を担つた白装束の男の火などをば貰つて、囲炉裏の火を焚き繼いだことを、

お詫びをした。

じゃが、そのとき、朝日の光が棺桶にあつた。すると、その棺桶から後光がさした。驚いた長者殿が、その棺桶の蓋を取つてみると、その中には大判・小判がいっぱい入つておつた。長者殿は、お玉に「これは、お前に、観音さまが、授けてくれたもんじゃ。もうお前は、今日から、下女奉公しなくてもいい。この大判・小判を持って、里に戻つて、親孝行をしなさい。」ちて言つた。じゃが、正直者のお玉は、「この大判・小判は、私に授けられたものではない。長者屋敷に授けられたものじゃから、長者殿が、取つてください。」お玉と長者殿と押問答し始めた。じゃが、お玉の気持ちが強

く、長者殿が、受け取るこになつてしまつた。長者殿はお玉に、「何がいぢばん欲しいか」ちて聞いた。お玉は「観音さまを祭る、観音堂が欲しい。」ちて言つた。それで長者殿は、屋敷の東門の脇に、りっぱな観音堂を建立してくれた。長者殿はお玉に向つて、「観音堂は出来たが、観音さまを造らにやいかん。どのくらいの大きさの観音さまが欲しいか」、長者殿はそう言ひながら、お玉を、観音堂に連れて来た。

お玉は、観音堂に来て、「長者殿、これくらいに観音さまが欲しい。」。そう言つて、お玉が観音さまを祭る須弥壇の上に立つたところが、不思議なことに、お玉の身体のところから後光がさして、黄金の観音さまになつてしまつた。長者殿は、喜つて、「これは、長者屋敷の守り本尊じゃ。」。そう言つて、未長つお玉観音と名付けて、長者屋敷はもとより、村の人、皆で祭り続けた、といつた話。

(聞き手 西南学院大 藤井由季)

話型Ⅱ大歳の火

発端句Ⅱ昔、ある所に結末句Ⅱといつた話

①歳の晩Ⅱ大晦日の夜。椎葉では、昔から年の晩から正月の元日・三日もしくは七日まで、囲炉裏で生木を焚き続けて、毎夜も絶やさぬように火を焚き続け、前年がよい年であつたなら、この期間がすむと、ドジの隅にその燃えさしを祭つて、今年もよい年であるように願つた。
②ドジⅡ土間で、竈・炊事場があり、出入り口にもなつてゐる。

(解説)

比叡山に有名な消えすの法灯がある。伝教大師以来消やしたことがない、と云つた。山形県の立石寺、広島県厳島の弥山にも消えすの法灯がある。家庭でも『万葉集』の昔から、家々の竈の火は決して絶やしてはならないもので、絶やせば主婦は大恥を掻かねばならなかつた。竈は火の神・家の神のいますところであつた。そんな古風な風習が椎葉に遺つてゐるのは嬉しい。そして英一さんの「お玉観音のお話」は「大歳の火」のアレンジだが、仏道を歩む者は、皆菩薩。お玉のように観音さまを純粹に信じて、不足・不満なくよく働き、自己を忘れて他人のために祈り、責任感強く失敗があれば素直に詫ひ、欲に走らず、正直に生き、「願ひ」を尋ねられて、口ごころの信心する「観音さま」と願つたが、その心が浄土に通じて、お玉は観音さまと一体になつてしまつたといふ。こんな昔話を子どもときから教えてもらえる椎葉の家庭教育は素晴らしいと思ふ。その発信源は、英一さんのご先祖の勝右衛門さんの指導する寺子屋だつたかも知れない。(西南学院大名誉教授 山中耕作)

カメラさんぽ



▲上手にソバ打ちが出来た焼畑収穫祭。

尾向小「焼畑収穫祭」

11月24日、尾向小（児玉和盛校長 児童22人）で焼畑収穫祭が行われました。これは地元の伝統農法「焼畑」を学ぶ体験学習として地域の協力のもと同小が毎年実施。昨年8月に火入れを行ってソバの種を蒔き、同10月に収穫されました。

収穫祭には向山児童館の子どもたちも参加し、保護者や地域の方の指導のもとソバ打ちを体験。その後、自分たちで作ったソバを試食したり、これまでの取り組みを発表したりして、子どもたちは伝統文化の大切さや収穫する喜びを学びました。



▲バンド演奏を楽しむ参加者。

楽しく村の収穫祭

11月26日、桑ノ木原の福祉作業所「楽しく村」で毎年恒例となった第9回収穫祭が行われました。会場には所員やその家族、地域住民など多数訪れ、作業所で収穫された農産物を材料に様々な秋の味覚を楽しみました。

また、アマチュアバンド「イオンサプライ」（川南町）のコンサートや通所授産施設「風舎」（日向市）による天然酵母パンの即売会など多彩な内容で、参加者は賑やかで楽しい一日を過ごしました。同作業所は、昨年7月にNPO法人「椎葉村在宅障害者の福祉を考える会」として再出発。今後、障害者の自立を支援する「地域活動支援センター」として大きな期待が寄せられています。



▲初めての餅つき体験に大喜ぶるシンガポールの中学生。

シンガポールの中学生が来村

12月1日から4日間、シンガポールの中学生18人と引率者1人が本村を訪れ、村内の各家庭へホームステイしました。これは宮崎県シンガポール親善協会の協力のもと、「青少年アジア友好の翼」事業として村人材育成基金運営委員会が主催。交流を図ることで国際性豊かな青少年を育成する目的で行われました。

シンガポールは、毎年夏休みに村内の中学3年生が訪問するなどなじみの深い国。今回訪れた19人は各地域の家庭で過ごしたり、村内の中学生と一緒に授業や餅つき大会に参加したりして日本の文化にふれながら交流を図りました。短い期間でしたが、本村の豊かな自然と人の優しさ感激して帰られたとのことでした。

夢と希望のイルミネーション

12月5日、椎葉小グラウンドに立つメタセコイヤの木（高さ30m）にクリスマスのイルミネーションが飾り付けられました。これは椎葉小PTAを中心とする「希望のともじび」実行委員会（尾前一日出代表）が企画したもので、村民から集められた寄付金で実施されました。

実行委員や協力者が直接木に登って取り付けた色とりどりの5千個以上の発光ダイオードは同日夜から点灯。1月下旬まで椎葉の冬の夜を彩ります。尾前代表は「子どもたちに夢と希望を持ってもらいたいという多くの支援者により実施できた。子どもたちには手作りでもこれだけのことができるんだということを知ってほしい。」と話していました。



▲5日の点灯式に出席した皆さん。（椎葉小）

春夏秋冬 まるごと椎葉

すこやか出生祝い金

12月12日、村長室ですこやか出生祝い金の贈呈式が行われました。今回の対象者は、6月～11月に生まれた赤ちゃんとその保護者9組。椎葉晃充村長がそれぞれ出生祝い金の証書を手渡し、お祝いの言葉を贈りました。

この祝い金制度は本村独自のもので、5年間以上の定住を条件に第1、2子に10万円、第3子に50万円、第4子から100万円のお祝い金が贈られることになっています。今回は第3子で50万円に該当する親子もいました。本村は厚生労働省が調査を行った合計特殊出生率（人口に対して生まれた子どもの数を表す指標）で、2.22と宮崎県で1位、全国で20位となっています。



▲村長室を訪れた生まれたばかりの赤ちゃんとその保護者。

ど根性「平家ダイコン」

本村向山日添、民宿「焼畑」（椎葉勝さん経営）の玄関前で成長を続ける「平家ダイコン」が話題を呼んでいます。この平家ダイコンは村内では地ダイコンとも呼ばれ、味噌汁や漬け物の材料にされるなど古くから食用として村民に親しまれてきました。また名前の由来は、平家落人が持ち込んだものだと伝えられていることから尾向地区を中心にこう呼ばれています。

もともと椎葉のような厳しい環境でも十分に育つ性質を持っているとされていますが、砂利を敷き詰めた庭先から大きくたくましく成長するこのダイコンは、宿泊者や地域の方からも温かい目で見守られているとのこと。



▲たくましく成長を続ける「平家ダイコン」。

子どもたちが元気に発表会

12月中旬、村内各児童館と保育所で発表会が行われました。村内の2歳から6歳までの幼児が通う各施設では、これまで先生と一緒に取り組んできた遊戯や劇、合奏など練習の成果を披露。子どもたちの可愛くも一生懸命な姿に会場を訪れた保護者や地域の方はとても感心していました。

19日、松尾児童館で行われた発表会では年少・年中・年長の子子どもたちがそれぞれ成長に応じた内容を発表。最後に全員で行われた手話をしながらの歌「こんなに大きくなったんだ」では来場者から大きな拍手が送られていました。



▲年長の子子どもたちはあと3ヵ月で新1年生。（松尾児童館）

椎葉産「春の七草」

12月下旬、村内の各園芸農家で春の七草（せり・なずな・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ）の栽培がピークを迎えました。1月7日までは店頭で販売できるように、年末年始を返上して家族総出での出荷作業となります。7種類すべてを同じように育てて出荷日を合わせなければならず、難しいといわれる七草栽培。今年は17世帯の農家から7万パック以上が全国へ出荷される予定です。

美味しくきれいな水と空気、さらにほとんど無農薬で育てられる椎葉産は、市場では大人気。健康ブームの影響で年々需要が増加しています。皆さんも、ぜひ椎葉産の七草を食べて今年1年間を元気に乗り切りましょう。



▲出荷間近の七草。写真は右田圭之さん（川ノ口）のハウス。

法定調書の提出は 1月31日まで

給料、報酬、不動産の使用料等を支払った場合には、支払先の住所、氏名、支払金額等を記載した源泉徴収票や支払調書等（総称して「法定調書」といいます。）を税務署に提出することになっています。

この法定調書は、利子、配当等の一部を除き、一年間の支払分を取りまとめて提出するもので、平成18年中の支払に係る法定調書の提出は、平成19年1月31日（水）までとなっていますから、記載誤りのないよう正確に記載し、期限までに提出してください。なお、法定調書の提出については、「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」を利用してインターネットでの提出ができます。また、光ディスク、磁気ディスク（CD・DVD・FD・MO）等による提出もできます。

法定調書をe-Taxを利用して提出するための手続等、詳細については、ホームページをご覧ください。また、最寄りの税務署（資料情報担当者）や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

また、e-Taxに関するご質問については、全国どこからでも市内通話料金で利用できるヘルプデスクが便利です。

・e-Tax ホームページ

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

・ヘルプデスク

（☎0570-015901）

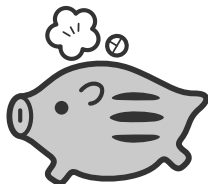
※全国一律市内料金通話料金

※平日（祝日等を除く）の午前9時から午後5時まで

■問い合わせ先

延岡税務署

（☎0982-32-3301）



高病原性鳥インフルエンザ発生防止対策 のお願い

あなたが飼っている鳥（鶏・アヒル等）は大丈夫ですか？鳥インフルエンザの発生を防止するため、次の事項について注意をお願いします。

■鳥インフルエンザの発生を防止するために

- ①野鳥と接触させないようにする。
 - ・防鳥ネットの設置
 - ・エサ箱、給水器の屋内設置
- ②野生動物や衛生害虫（ネズミ、イタチ類、ハエ、ゴキブリ等）を駆除するとともに鶏舎（鳥小屋）に入れないようにする
- ③消毒を徹底する。
 - ・鶏舎（鳥小屋）の出入口の消毒槽の設置
 - ・車両、器具、作業等者の消毒

■もし、あなたの鳥が鳥インフルエンザになったら・・・

- ①飼っている鳥全羽の殺処分後、敷地内に埋却
- ②鳥小屋の消毒
- ③鳥小屋から半径10kmの範囲で、移動制限
 - ・飼われている鶏、卵等の移動禁止
 - ・食鳥処理場等の閉鎖
- ④半径10kmの範囲の鶏に検査で異常がなければ、最短で21日後に移動制限を解除

■万一、異常に気づいたら

鳥インフルエンザにかかった鶏は、次のような症状を示します。

- ①死亡率の上昇（続けて死亡する）
- ②元気消失、神経症状、顔・鶏冠・脚の腫れ及び皮下出血
- ③呼吸器症状
- ④消化器症状（下痢、食欲減退等）
- ⑤産卵率の低下

■問い合わせ・連絡先

異常に気づいたら、至急ご連絡ください。

・延岡家畜保健衛生所

（☎0982-32-4303）

・村農林振興課
（☎67-3206）



第6回宮崎県障害者 スポーツ大会出場者 の募集について

宮崎県障害者スポーツ大会の出場者を次のとおり募集しています。

■開催期日

平成19年5月13日（日）

■開催場所

宮崎県総合運動公園ほか

■募集締切

平成19年1月19日（金）

■申込・問い合わせ先

村福祉保健課 福祉係

（☎68-7513）

「裁判員制度フォーラム 2007」の参加者募集

知っていますか？みんなが参加する裁判。このフォーラムで「裁判員制度」についての理解を深めてみませんか？県内各会場では、ビデオ上映や裁判官・検察官・弁護士への質問コーナー等を予定しています。ぜひご参加ください。

■日程及び会場

【宮崎会場】

2月17日（土）13時開場

J Aアズムホール（宮崎市）

【延岡会場】

2月18日（日）13時開場

延岡総合文化センター（延岡市）

■申込方法

開催日前日までに、各会場へ電話等でお申し込みください。

■問い合わせ・申込先

【宮崎会場】

宮崎地方裁判所 総務課

（☎0985-23-2263）

【延岡会場】

宮崎地方裁判所 延岡支部

（☎0982-32-3291）

お知らせ

1月

- 椎葉村ホームページ
<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp>
- 広報Eメールアドレス
tadataka@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内の動き ● 12月1日現在

男	1,699人 (-4)
女	1,710人 (+2)
計	3,409人 (-2)
世帯数	1,275戸 (0)

お知らせ

1月の納税について

1月は、国民健康保険税（8期）の納税月です。期限内（1月31日）までに納付していただきますようお願いいたします。また、その他公共料金等も納期内納付にご協力ください。

■問い合わせ先

村税務住民課
(☎67-3205)

行政相談の開催について

行政相談が次のとおり行われます。行政に関することならどんなことでもけっこうですので、気軽にご相談ください。

■日時

2月13日（火）10時～15時

■場所

椎葉村高齢者センター

「信号機・標識BOX」の設置及び運用について

日向警察署では、道路利用者の皆様からの意見や要望を広く求めるため、各市町村役場に次のとおり「信号機・標識BOX」を設置しました。ぜひご利用ください。

■設置目的

道路利用者の視点に立ったよりきめ細かな道路標識、道路標示及び信号機の整備を推進するため、「信号機・標識BOX」を設置し、これらの施設に関する要望や意見を広く求めることを目的をします。

■設置場所

椎葉村役場本庁舎 玄関

■運用方法

- ① 定期的（週1回程度）にBOX内を確認し、投稿があった場合には警察署に連絡されます。
- ② 連絡を受けた警察署が椎葉村で投稿文書を受領します。
- ③ 警察署において、記載内容についての現地確認等を行い、必要に応じて道路管理者とも協議した後、道路標識などの整備や補修を行います。

■問い合わせ先

村総務課
(☎67-3201)

個別労働紛争解決制度について

宮崎労働局では、「個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律」に基づき、労使双方から労働相談を受け付けています。

また、労使間における民事上の紛争（解雇、配置転換、労働条件の変更、いじめ・嫌がらせ、損害賠償など）について、助言・指導やあっせん制度による解決の援助を行っています。

あっせんとは、学識経験者である中立の第三者が労使双方の主張の要点を確かめ、紛争当事者間の意見を調整し、話し合いにより、紛争の円満な解決を図るものです。

■問い合わせ先

宮崎労働局企画室
(☎0985-38-8821)
または最寄りの労働基準監督署
にお問合せください。

医師・歯科医師・薬剤師の皆様へ届出のお願い

2年に一度の届出の年です。所定の届出票に正確に記入して、住所または従業地の保健所に提出してください。就労していない場合でも届出が必要です。

届出票がない場合には、最寄りの保健所にお問い合わせください。

■届出期間 平成19年1月4日（木）～1月15日（月）

■問い合わせ先

宮崎県医療薬務課
(☎0985-26-7055)
または最寄りの保健所

毎月第3日曜日は「家庭の日」

青少年の健全な育成に関し家庭の役割についての理解を深めるため、毎月第3日曜日を「家庭の日」として定めています。「家庭の日」には、親と子の心ふれあう5つの「共感活動」で、家族のきずなを深めましょう。

■5つの「共感活動」

- ① 共遊 地域行事等に参加して、親子で遊みましょう。
- ② 共食 楽しく語りながら、一緒に食事をしましょう。
- ③ 共話 1日の出来事などを親子で話しましょう。
- ④ 共汗 スポーツや野外活動で、こちよい汗を流しましょう。
- ⑤ 共働 奉仕活動等に積極的に参加し、一緒に働きましょう。

■「家庭の日」優待制度実施中！

「家庭の日」などにお子様連れで協力店や施設を利用されると、料金割引などのサービスが受けられます。

※実施日は協力店・施設によって異なります。優待券をお持ちください。

■問い合わせ先

宮崎県地域生活部 青少年男女参画課 青少年対策担当
(☎0985-26-7041)

「とびがち大会」

開催日変更のお知らせ

椎葉村青年団主催の「とびがち大会」について、当初予定していた1月21日が県知事選挙投票日となったため、次のとおり日程変更となりました。皆様の多くの参加をお待ちしています。

■期日 平成19年1月28日(日)

受付8時15分)

■場所 J A日向椎葉営農センター前(上椎葉バイパス)

■内容 小学校低学年男女の部

1000m・小学校高学年男女の部

1500m・一般男女の部

青年団対抗駅伝の部

■問い合わせ先

椎葉村青年団連絡協議会事務局

(担当) 椎葉 ☎67-2850

(0982-166-3603)



日向東白杵

南部圏域情報

「師走まつり」

この祭りは美郷町南郷区にまつわる百済伝説の証とされ、木城町に祀られている王子が、父王の祀られている美郷町の神門神社を訪れ再会するという、全国的にも類例のない形で1000余年の間、厳かに行われています。初日の「迎え火」は夕闇迫る神門神社付近で行われ、この祭り一番のハイライトです。約30基ものやぐらが天をも焦がさんばかりに燃え上がり、そのスケールには誰もが圧倒されます。この古代史のロマンに満ちた「師走まつり」をぜひ肌で感じてみてください。



■期日

1月26日(金) 祭典・野焼き・迎え火

1月27日(土) 山宮参り・夜神楽

1月28日(日) ヘグロ塗り・お別れ

■場所 美郷町南郷区神門小路 神門神社周辺

■問い合わせ先

美郷町企画情報課

(0982-166-3603)

戸籍だより(11月分)

出生 おめでとう

椎葉 悠生ちゃん

(上椎葉中2) 芳満・恵利佳さん

椎葉 愛海ちゃん

(向山日当下) 辰徳・幸代さん

椎葉 希望ちゃん

(白杵又) 達人・真由美さん

死亡

ご冥福をお祈りいたします

甲斐 久美様(八十八歳) 下 椎 葉

甲斐福次郎様(百歳) 雨 木

那須 元市様(八十五歳) 針 金 橋

椎葉 喜蔵様(九十六歳) 不土野 上

香典返し

故人の遺志を尊重し活用させていただきます

故 那須フジノ様(小 崎)

故 椎葉ヲツノ様(竹ノ枝尾日当)

故 甲斐福次郎様(雨 木)

故 椎葉 喜蔵様(不土野 上)

寄付金

ありがとうございました

百万円 (株)西の丸

(西谷栄一社長、本社門川町)

本村に支店を持つ同社から会社創立30周年を記念し、寄付金をいただきました。

2月の主な行事とお知らせ

1日 平成19年申告相談

(下旬 村内各地区)

県内私立高校入試(2日)

食育・歯みがき教室

(鹿野遊保育所)

3種混合予防接種

(村立病院)

8日 県婦人大会(宮崎市)

13日 MR予防接種(村立病院)

15日 松尾中立志式

20日 1歳6カ月児・3歳児健診

(すこやか館)

妊婦・乳児相談(すこやか館)

23日 乳児健診(すこやか館)

24日 BCG予防接種(村立病院)

27日 椎葉中立志式

子どもの声を聞く会

(村開発センター)

生涯学習フェスティバル

(村開発センター)

3種混合予防接種

(村立病院)



しいば俳句会

選評・角 光雄先生（あじろ主宰）

《特選》

鶯の声清しく響む今朝の春

中瀬 汀

〔評〕「今朝の春」とは元旦の朝を賛えることば。穏やかなお正月、晴れたる空に二羽の鶯が大きく旋回している。笛を鳴らすような声、朗々。

冬山や獲物追いつめ犬吠ゆる

那須 瑞穂

〔評〕雪をざくざくと踏んで行く猟であろう。忠実なる犬は、追いつめた獲物が動かなくなつたところで吠える。少しばかり得意げの吠え方で。猟師と猟犬の温かい信頼関係。

新しき炬燵掛にて客を待つ

那須 正

〔評〕お客様を迎えるのに、炬燵掛けを新しく取り替えたのだ。心温もる所作である。同時にこの部屋、パツと明るくなった。

《入選》

夜神楽の今は「地割」を舞う頃か

小丸川河童

埋火や句集はことば鏝めて

山本 和枝

たれ込むる雲は鉛に冬めける

黒木八重子

風寒し博多の空の昼の月

那須 正

草木染つむぐ椎葉の十二月

中瀬 汀

ちんちんこは若しと言われけり

山茶 之実

ねんごろに阿弥陀仏寺の除夜の鐘

椎葉シヅ子

ゲートボール勝ちて猪鍋つつきけり
冬迫る椎葉湖畔に鳥一羽
夜通しの神楽せり歌足軽し
俳句募集Ⅱどなたでも投句できます。毎月10日までに気軽に企画観光課へ送ってください。（郵送・FAX可）

BOOK CORNER



くんくん、焼きたてのいいにおい。すっぱいにおい、あまいにおい。ぶらんこしたあとの手のにおい。きみのにおい、どんなにおい？

「くんくん、いいにおい」 たしろ ちさと（グランママ社）



おかあさんが、ぶくちゃんに野菜スープを作ってくれます。ぶくちゃんもお手伝い。いい匂いがしてきます。食事を待ち、食べるうれしさがあふれる絵本。

「ぶくちゃんのいただきます」 ひろかわ さえこ（アリス館）



身内の起こした殺人事件に直面した家族の、醜く、愚かな嘘に練馬署の名刑事、加賀恭一郎が立ち向かう。ひとつの事件を中心に描き出されるさまざまな親子像。

「赤い指」 東野 圭吾（講談社）



デビューから30余年。役者として、女性として、母として一人の人間として……。今、初めて明かす、波乱の半生。

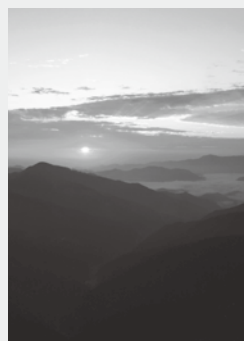
「私一人」 大竹 しのぶ（幻冬舎）

■ここで紹介した本は、村開発センター図書室で貸し出しています。（教育委員会 ☎67-2850）

「みんなの声」を募集しています！

この「コーナー」では皆さんの椎葉への想い、「広報しいば」の感想などを募集しています。どんなことでも結構ですので気軽にお寄せください。なお、ペンネームやEメールでの投稿も受け付けます。
〒883-1600
宮崎県東臼杵郡椎葉村下福良1747-20
椎葉村企画観光課 「広報しいば」係
(FAX可) 0982-67-2882(5)

今月の表紙 Cover Message



椎葉村松尾と美郷町南郷区の境界にある笹の峠(1,340m)付近から見た朝陽。ここには一等三角点が設置されているほか、気象条件が良い時には日向灘も見えるところ素晴らしい展望があります。写真右奥には雲海も見え、これまで初日の出を見に行った場所では自分の中で上位にランクされる眺めでした。

編集後記

Editor's Comment

▼新年明けましておめでとございます。広報担当になって5回目の新年号。今回紹介した村内の亥年生まれの皆さん、快く取材を受けていただき誠にありがとうございました。▼正月から七草出荷、成人式、消防出初式と大きな行事が続きますが、何と言っても今月21日に行われる宮崎県知事選挙。全国でも注目を浴びる選挙となりそうです。皆さんもぜひ投票所に行つて本県に相応しい人を選びましょう。(正)

おすすめの一品

「手作りハーブ石けん」



■生産者
椎葉村女性林研グループ「レモンガラス」

■価格と内容

・1個 500円(90g 医薬部外品)

ラベンダー、カモミール、ローズマリー、ローズ、ポットマリーゴールド、セージなどリラッククス効果のあるハーブに、乾燥肌にもよいハチミツを混ぜた手作りの石けんです。香り豊かでお部屋などに置いておくだけでも効果的です。

■問い合わせ・販売元

椎葉村物産センター「平家本陣」

(☎)0982-67-3139

(FAX)0982-67-3144

ネコヤナギ
椎葉の樹木 51

ヤナギ科ヤナギ属。椎葉の新年を祝う旧正月の習わしとして、しなる柳の枝先に紅白の餅を挿して室内に飾るメージョ(別名:作祝い)があります。これに用いられる柳が本村では「川やなぎ」と呼ばれるネコヤナギで、溪流沿いの湿地に生え、早春に銀色の綿毛に包まれた花穂を付けるので、迎春の情景を表すのにふさわしいのでしょう。高さ3-4mの落葉低木で、葉の表裏や枝にも白い綿毛を密生し、猫毛が生えたように見えることからネコヤナギの和名があります。葉は互生し、長さ5-8cm、幅1cm前後の細長い楕円形で縁に細かい鋸歯があり、

秋に黄葉します。雌雄異株で花卉は退化し、やや大型で長球形の花穂を作る雄花は咲くと赤い葯が割れて黄色の花粉が目立ちます。5月頃にはより小さな花穂を作る雌花が白い綿毛に包まれた種子を風で飛ばします。暖温帯から亜寒帯にかけての東アジアに広く分布します。



(九州大学宮崎演習林 内海 泰弘・井上 晋)

未来にはばだけ!



椎葉 眞心 ちゃん
(水越)

平成17年2月5日生まれ
おとうさん:憲二さん
おかあさん:典子さん

トーマスが大好きなまあちゃんです。いつまでもこの笑顔を大切に元気に育ててね!



蝉尾 璃里 ちゃん
(岩屋戸下)

平成17年1月30日生まれ
おとうさん:省一さん
おかあさん:りかさん

いつもお兄ちゃんのマねばかりして元気いっぱい璃里ちゃん! だれからも好かれる優しい女の子に育ててね!

Face in January

椎葉 勝利 さん (35歳:佐礼住宅)

勤務先:(株)鶴富交通グループ
「平家本陣」

趣味:野球・ソフトボール

今年8月に家族4人で椎葉に帰ってきました。現在、平家本陣で料理を作っていますので、皆さんぜひ昼食を食べに来てください。また、夜の宴会も予約受付中です。今後ともよろしく願います。

